

⑬ 日本国特許庁 (J P)

⑭ 特許

⑯ 公開特許公報 (A)

昭63

⑰ Int. Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑱ 公開 昭和63

A 61 L 27/00

G-6779-4C

審査請求 未請求 発明の

⑲ 発明の名称 リン酸三カルシウムと酸と蛋白質と水を混合する事により硬化生成した人工骨

⑳ 特 願 昭62-11751

㉑ 出 願 昭62(1987)1月21日

㉒ 発 明 者 永 瀬 守 新潟県新潟市坂井東1-7-15

㉓ 出 願 人 永 瀬 守 新潟県新潟市坂井東1-7-15

BEST AVAILABLE COPY

## 明 細 書

## 1. 発明の名称

リン酸三カルシウムと酸と蛋白質と水を混合する事により硬化生成した人工骨

## 2. 特許請求の範囲

リン酸三カルシウムと酸と蛋白質と水、あるいはリン酸三カルシウムと酸性の蛋白質と水を混合する事により、混合物が硬化する。この方法により硬化生成した材料の人工骨およびその他の生体材料としての利用

## 3. 発明の詳細を説明

(イ)、産業上の利用分野

本発明のリン酸三カルシウムと酸と蛋白質と水を混合する事により硬化生成した材料の人工骨およびその他の生体材料としての利用

部材が図面である。また、従来の本願アパタイト骨を移植してしまふ欠点があった。本発明は生体吸収性を認め、シウムは従来より人工骨としてこれは速やかに生体に吸収された。また、特にα型のリン酸三カルシウムは酸性水溶液との混合でリン酸三カルシウムアパタイトへ転化しているがこのリン酸三カルシウムの生成物は固形で人工骨に不適当であった。

(ハ)、本発明の使用方面

**ARTIFICIAL BONE CURED AND FORMED BY MIXING CALCIUM  
TRIPHOSPHATE, ACID, PROTEIN AND WATER**

**Patent number:** JP63181770  
**Publication date:** 1988-07-26  
**Inventor:** NAGASE MAMORU  
**Applicant:** NAGASE MAMORU  
**Classification:**  
**- international:** A61L27/00  
**- european:**  
**Application number:** JP19870011751 19870121  
**Priority number(s):** JP19870011751 19870121

Abstract not available for JP63181770

---

Data supplied from the *esp@cenet* database - Worldwide